



### 爽やかな汗

7月2日(土)、世代間の親睦を深める「第26回市民ふれあいウォーキング」が行われました。参

加者は、船場公園を発着点に高砂公園を經由するコースと船場公園内を歩くコースに分かれ、自分たちのペースで歩き、爽やかな汗を流しました。



### ■■ 今月の主な内容 ■■

- ② - ③ 特集／戦争のない平和な未来を願って
- ④ - ⑦ 特集／平成28年度市民アンケート集計結果
- ⑧ - ⑨ 特集／ひとり暮らしの高齢者の健やかな生活のために
- ⑩ - ⑬ 議会だより
- ⑭ - ⑲ 暮らしのお知らせ
- ⑳ - ㉕ 健康ひろば
- ㉖ 連載／留萌きらめき舞台物語
- ㉗ 留萌市情報アンテナ

## ■平和祈念事業

### 平和の集い「留萌市平和祈念式典」(戦没者・殉難者追悼式)

▼戦没者や戦争犠牲者の追悼に合わせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さをあらためて思い起こしていただきたいという願いを込めた式典です。

ご遺族の方だけではなく、多くの皆さんの参列をお願いします。

日 8月18日(木) 13:00～(受付時間 12:30～12:50)

所 中央公民館講堂



### ◎「平和の折り鶴」を募集しています

▼平和への願いを込めた千羽鶴の募集を一年を通して行っています。

内 下記の施設内にある折り鶴専用ポストに投函してください。

市役所/保健福祉センターはとふる/るもい健康の駅/市立病院

※寄せられた折り鶴は、「留萌市平和祈念式典」にささげた後、広島市「原爆の子の像」へ平和の願いを込めて送ります。



問 市・総務課 ☎ 42-1801

### 原爆資料展「広島・長崎原爆パネル展」

▼昭和20年8月、2発の原子爆弾が投下され、一瞬にして21万人以上の人命が奪われました。

パネル展を通じ、平和の大切さや尊さ、戦争の悲惨さについてあらためて考えてみませんか。

日 所 ①7月25日(月)～8月5日(金) るもいプラザまちなか賑わい広場(休館日を除く)

②8月8日(月)～17日(水) 保健福祉センターはとふる1階ロビー(土・日曜、祝日を除く)

③8月18日(木) 「留萌市平和祈念式典」会場内(中央公民館講堂)

問 市・総務課 ☎ 42-1801

### アニメ・記録映画上映会

▼市立留萌図書館では、樺太引揚船「小笠原丸」の殉難を描いたアニメ「戦争が終わった夏に」、三船殉難事件に関する証言などをまとめたドキュメンタリー「慟哭の証言」の上映会を開きます。

日 「戦争が終わった夏に」(アニメ・74分)

8月7日(日)10:30～/14日(日)13:30～

「慟哭の証言」(ドキュメンタリー・70分)

8月7日(日)13:30～/14日(日)10:30～

所 市立留萌図書館視聴覚室

### 平和資料展

「平和への祈り～今に伝える戦争の悲劇～」

▼戦争の悲惨さや当時の過酷な生活などが記された図書の展示・貸出を行います。

日 7月31日(日)～8月25日(木)(休館日を除く)

所 市立留萌図書館ホール

内 展示図書 「留萌沖の悲劇」「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」「月刊ダン(昭和50年8月号終戦特集:留萌沖に消えた千七百人)」など

問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

ご協力を  
お願いします

▼下記の日程でサイレンを吹鳴します。平和への願いを込め、1分間の黙とうをお願いします。

●「全国戦没者追悼式」 日 8月15日(月) 12:00～

●「留萌市平和祈念式典」 日 8月18日(木) 13:00～

## 特集

問 市・総務課 ☎ 42-1801

# 戦争のない 平和な未来を願って

平和祈念事業を通じ、将来の日本を担う子どもたちへ平和の大切さと尊さをあらためて伝えていきましょう。



### 犠牲者の冥福を祈る

終戦から71年を迎えた現在も、世界各地で争いが絶えることはありません。私たちは、過去の悲惨な出来事を教訓とし、平和への努力を一層強めていかなければなりません。

終戦後も多くの昭和20年8月22日、1708人の尊い命が犠牲となった「三船殉難事件」が起きまし

た。樺太(サハリン)から引き揚げる避難民を乗せた三船は小樽方面に航行中に、旧ソ連軍の潜水艦の魚雷攻撃を受け、「小笠原丸」が増毛沖、「泰東丸」が鬼鹿沖でそれぞれ沈没しました。「第二新興丸」は留萌港にたどり着いたものの大破した状態で、傷ついた船体は傾き、船上の惨状は目を覆うものがあつたそうです。当時、留萌町警防団や警察署のほか、多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者の救護に当たったと記録されています。

平和の碑(犠牲者の慰霊碑)は、平成7年に市が千望台に建設し、22年に市民有志によって海のふるさと館隣接の岬緑地に移設されました。

### 留萌市平和都市宣言



留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

#### ▲平和の塔

ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日

※希求……… 願い求めること

※崇高……… 何も比較できない偉大さ

※堅持……… かたく守って他に譲らないこと

### 平和への祈りを後世に

市は、恒久の平和や核兵器の廃絶を願い、昭和59年に右記のとおり「平和都市宣言」を行いました。また、8月15日の「終戦記念日」にちなみ

平和の碑には、今でも多くの人が訪れ、平和への願いと犠牲者の冥福を祈っています。

毎年8月に「留萌市平和祈念式典」をはじめ、記録映画上映会や資料展、パネル展などさまざまな事業に取り組んでいます。

戦争の記憶を風化させることなく、平和への祈りを後世につないでいかなければなりません。そのためには、子どもたちに平和の大切さを伝える義務を忘れず、平和のために祈り、行動することが大切です。

## ■ 市民の満足度調査

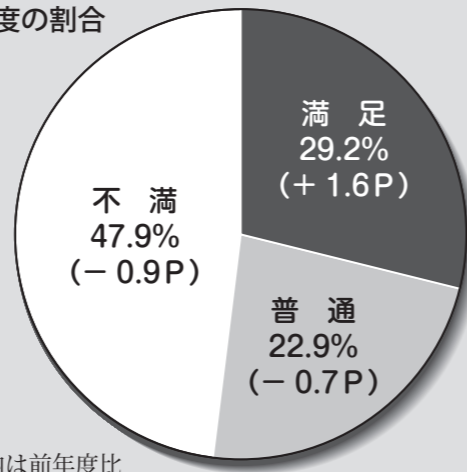
▼「市民の満足度調査」では、行政サービスや業務内容、マチづくりなど合計 51 問の項目について調査しました。

項目の回答は、「満足」「まあ満足」「ふつう」「少し不満」「不満」「わからない・答えられない」などの 6 段階で評価してもらいました。

回答を集計し、「満足（満足・まあ満足）」「普通（ふつう・わからない・答えられない）」「不満（少し不満・不満）」の 3 段階に分けた割合は、右記のとおりです。

「満足」の割合は 29.2% で、前年度よりも 1.6 ポイント上昇しました。

●満足度の割合



※( )内は前年度比

### ●集計結果「満足度について」

満足度が最も高かったのは「あなたは、健康管理に気をつけていますか？」86.6%で、昨年度に引き続き 80%を超えていることから、健康への意識が定着してきていると考えられます。

また、前年度と比べて満足度が最も上がったのは、「あなたは、留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いませんか？」で、前年度よりも 10.3 ポイント上昇しました。

※「満足度が前年度より上がった」ランキング・トップ 5 は、6 ページに掲載しています。

### ◎「満足度」ランキング・トップ 10

順位(前年度)	調査項目	数値(前年度比)
1 → (1位)	「あなたは、健康管理に気をつけていますか？」	86.6%(+2.2P)
2 ↑ (4位)	「あなたは、留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いませんか？」	75.9%(+10.3P)
3 ↓ (2位)	「留萌は、ごみを減らしリサイクルに努めているまちだと思いますか？」	71.6%(+1.6P)
4 ↓ (3位)	「留萌は、海や山など自然と調和がとれたまちだと思いますか？」	70.2%(+0.8P)
5 → (5位)	「あなたは、地元産品であることを意識して買い物をしていますか？」	59.9%(+0.3P)
6 → (6位)	「留萌の広報誌は、読みやすくわかりやすいと思いませんか？」	56.7%(+3.1P)
7 ↑ (10位)	「留萌の生活道路は、日常を生活するうえで必要最小限の除雪がされていると思いませんか？」	47.2%(+10.3P)
8 ↓ (7位)	「あなたは、税や使用料などの市民負担について、理解していますか？」	45.8%(-4.4P)
9 ↓ (8位)	「あなたは、留萌のまちなみ(景観・景色・眺め)はすばらしいと思いませんか？」	45.7%(-1.0P)
10 ↓ (9位)	「あなたは、留萌市役所や職員を信頼していますか？」	42.5%(+1.6P)

## 特集

# 平成 28 年度 市民アンケート集計結果

市では、アンケート結果を反映し、「笑顔でイキイキと活力あふれるマチづくり」に取り組んでいます。



### 市民アンケートを実施

市は、「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」を全体テーマとした「第 5 次留萌市総合計画」(平成 19 年度～28 年度)を進めており、後期 5 カ年の計画が 24 年 4 月からスタートしています。

市民アンケートは、第 5 次留萌市総合計画に基づいて実施しており、市の仕事の成果や効果を判断し、仕事の内容などを見直していくために活用しています。

## ■平成 28 年度 実施内容

- 調査対象 16 歳以上の市民 1,000 人 (住民基本台帳より無作為に抽出)
- 調査期間 平成 28 年 5 月 6 日～20 日
- 調査方法 郵送による配布および回収
- 調査内容 市民の満足度調査……… 51 問  
市の仕事の優先度調査… 76 問



## ■平成 28 年度 回答結果

※前年度比の単位：P (ポイント)

- 回答件数 333 件 (前年度比 +32 件)
- 回答率 33.3% (前年度比 +3.2P)

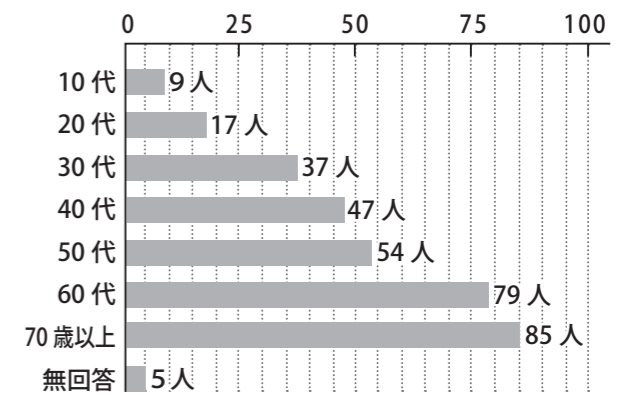
▼回答件数は、前年度より 32 件多い 333 件でした。

男女の割合は女性 55.3%、男性 41.1%で、女性が男性を上回っています。また、年代別は 70 歳以上、居住歴は 20 年以上が最も多いという結果となりました。

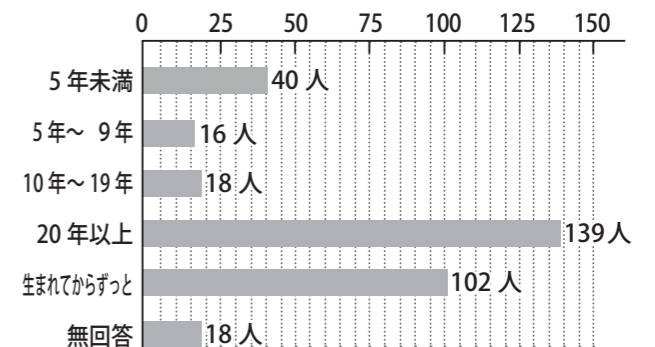
### ◎性別

	人数(前年度比)	割合
男性	137人 (+16人)	41.1%
女性	184人 (+15人)	55.3%
無回答	12人 (+1人)	3.6%
合計	333人 (+32人)	100.0%

### ◎年代



### ◎居住歴



## ■市の仕事の優先度調査

▼「市の仕事の優先度調査」では、政策やまちづくりなど合計 76 問について調査しました。  
このうち、「信頼される医療サービスの提供」が 53.2% で、最も優先度が高いという結果となりました。次いで、「にぎわいのある中心市街地の再生」47.7%、「効率的な除排雪」45.0% と続きます。

### ◎市の仕事の優先度ランキング・トップ 10

順位(前年度)	大まかな市の仕事	細かな市の仕事	数値(前年度比)
1 → (1位)	「安心できる地域医療の充実」	「信頼される医療サービスの提供」	53.2%(± 0.0 P)
2 ↓ (1位)	「都市機能の充実」	「にぎわいのある中心市街地の再生」	47.7%(− 5.5 P)
3 → (3位)	「市民生活の基盤づくり」	「効率的な除排雪」	45.0%(− 7.8 P)
4 ↑ (8位)	「安心できる地域医療の充実」	「地域医療の充実」	44.1%(+ 1.2 P)
5 ↑ (9位)	「地域福祉の充実」	「高齢者福祉の充実」	43.5%(+ 1.0 P)
5 ↑ (10位)	「魅力の再発見と創造」	「新たな観光・イベントの創造」	43.5%(+ 2.6 P)
7 ↓ (4位)	「地産地消と一次産業の推進」	「地場製品の消費拡大」	42.6%(− 6.6 P)
8 ↑ (11位)	「健康の維持と増進」	「予防や健康づくりの推進」	42.0%(+ 1.8 P)
9 ↑ (12位)	「自然環境の保護と緑の整備」	「公園・緑地の管理」	41.4%(+ 1.5 P)
10 ↓ (5位)	「地域産業の育成と支援」	「雇用・労働の確保」	41.1%(− 6.1 P)

## ■自由回答（留萌のまちづくりや将来について）より一部抜粋

※皆さんから貴重なご意見を多数いただきました。（回答数 333 件のうち、記述 111 件）

- ・週末や休日などに、子どもたちが室内で遊べる場所をつくってほしい。
- ・公共施設などに行きやすく、高齢者に優しいまちづくりを進めてほしい。
- ・留萌の魅力为全国、全世界に売り込んで、新たなにぎわいを創り出しましょう。
- ・留萌管内 8 市町村が連携し、オール留萌で地域活性化に取り組んではどうだろうか。
- ・ごみの分別が細かすぎる。
- ・商店街に古い建物が目立つので、空き家を解体するなど景観のきれいなまちづくりを進めてほしい。
- ・観光拠点の目玉として、道の駅「るもい」を実現していただきたい。

市では、アンケート結果を踏まえ、市民満足度をさらに向上させられるよう、今後も市政運営に取り組んでいきます。市民アンケートの集計結果は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) で公開していますので、ご覧ください。

### ◎「満足度が前年度より上がった」ランキング・トップ 5

①「あなたは、留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いませんか？」

75.9% (前年度比 + 10.3 P)



・市では、文化や歴史への理解を深めてもらうため、「るもい文化遺産の再発見事業」などに取り組んでいます。

①「留萌の生活道路は、日常を生活するうえで必要最小限の除雪がされていると思いませんか？」

47.2% (前年度比 + 10.3 P)



・市では、皆さんの協力を得ながら、「市民との協働による冬期間の環境づくり」を進めています。

③「留萌は、市民が互いに助け合って生活しているまちだと感じますか？」

28.1% (前年度比 + 10.2 P)



・市では、皆さんの協力を得ながら、「地域で互いに支え合い・助け合う体制づくり」を進めています。

④「留萌は、公園の緑地、広場、子どもの遊び場などが充実していると思いませんか？」

28.5% (前年度比 + 8.6 P)



・市では、皆さんに親しまれる公園づくり・環境整備を目指し、「船場公園整備事業」などに取り組んでいます。

⑤「留萌は、港を活かしたまちづくりが進められていると思いませんか？」

21.8% (前年度比 + 5.8 P)



・市では、留萌港の利活用や観光振興を目的に、「客船寄港歓迎事業」などに取り組んでいます。

### ●集計結果「不満度について」

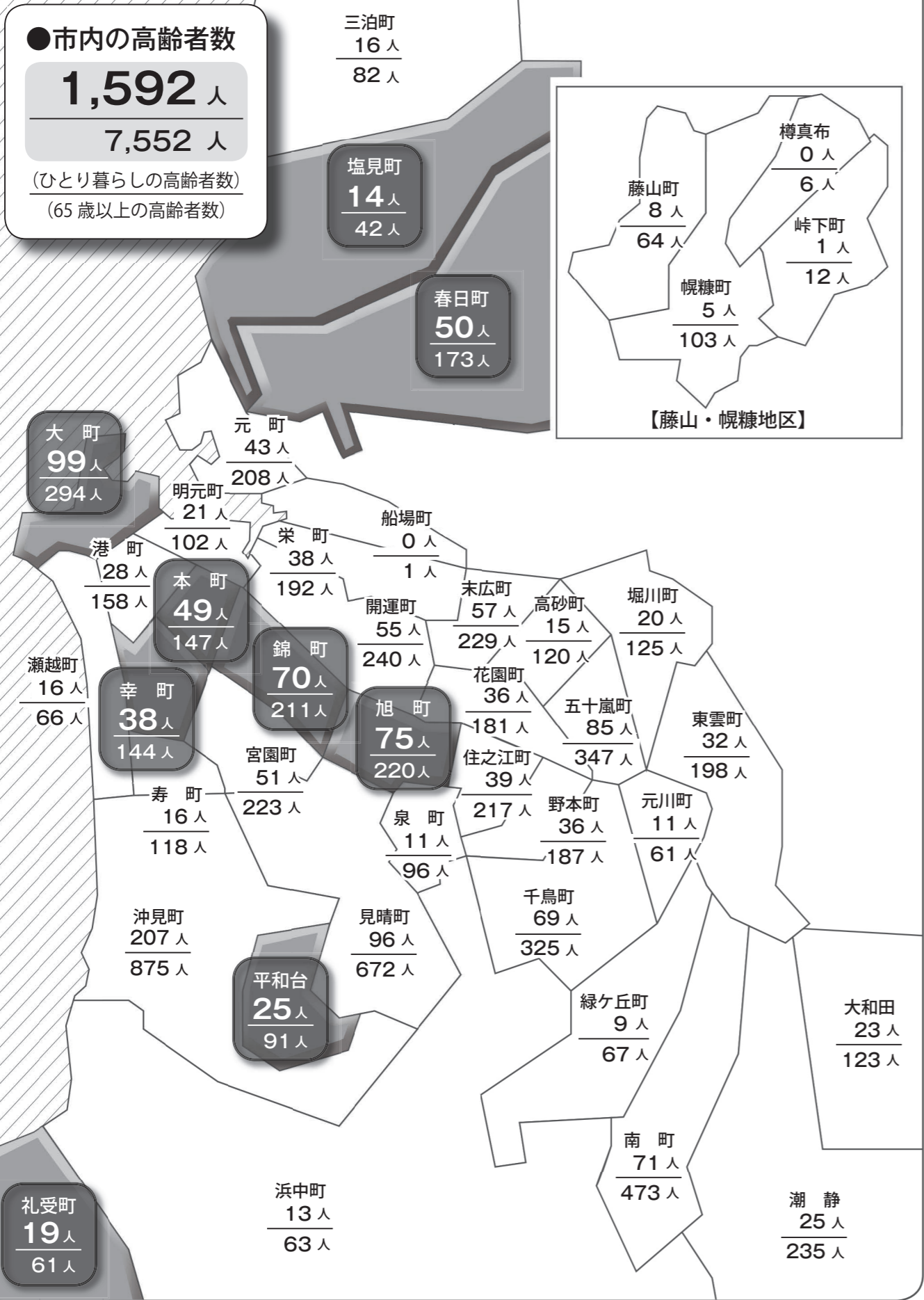
「あなたは、まちの中心部ににぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いませんか？」が 91.4% で、最も不満度が高いという結果となりました。

### ◎「不満度」ランキング・ワースト 3

順位(前年度)	調査項目	数値(前年度比)
1 → (1位)	「あなたは、まちの中心部ににぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いませんか？」	91.4%(+ 0.9 P)
2 → (2位)	「あなたは、留萌の商店街に魅力を感じますか？」	87.7%(− 1.7 P)
3 → (3位)	「あなたは、老後の暮らしに不安や心配を感じますか？」	80.0%(− 3.3 P)

■市内の独居高齢者の地区別分布図 (平成28年6月1日現在)

※独居率が25.0%以上の地区は■で表示



特集

問市・コホートピア推進室 ☎49-6060

# ひとり暮らしの高齢者の 健やかな生活のために



市では、高齢者が健やかに生活できるまちづくりを目指し、「独居高齢者栄養実態調査」を実施しています。

ひとり暮らしの高齢者  
市内に1,592人

市とNPO法人るもいコホートピアは、平成24年度から高齢者の生活状況を調査研究する「独居高齢者栄養実態調査」を実施しています。28年度の調査結果では、市内に在住している65歳以上のひとり暮らしの高齢者は1,592人(28年6月1日現在)で、ひとり暮らしの高齢者数は各前年度と比較して25年度は18人増、26年度は129人増、27年度は22人増、28年度は90人増と4年連続で増えていることが分かりました。

コホート研究の科学的根拠に基づき、将来要介護になるおそれのある高齢者を予見できるようにすれば、高齢社会の課題を解決するための大きな力になると考えられることから、市では今後の研究成果に大きな期待を寄せています。

この調査では無料健診(口腔・心不全・腎機能・栄養など)を継続しており、実態の把握に努めています。無料健診は、生活リスクの把握だけでなく、ご自身の健康状態を知る機会にもなりますので、積極的な参加協力をお願いします。

## 「生活の不具合の早期発見を目指して」

※生活の不具合とは、高齢者が病気や加齢で肉体的な衰えや精神的な不安を感じたり、寝たきりなどになることをいいます。

健康づくりの基本は、年齢に適切に対応した科学的な作戦です。中年期までは生活習慣病の早期発見と早期治療が重要です。必ず特定健診を受けましょう。高齢期では、生活の不具合の早期発見と早期対応が重要になってきます。特にひとり暮らしの高齢者は、生活の不具合を我慢される懸念があり、結果として対応が後手に回ることが心配されます。年をとっても安心して暮らすためには、早期に生活の不具合を見出すことがとても重要なのです。

高齢社会の進展は、ひとり暮らしの高齢者の増加を意味します。平成24年以来留萌市では、ひとり暮らしの65歳以上の方の健康増進を目指し

「独居高齢者栄養実態調査」を続けています。28年度には、1,592人の65歳以上の方がひとり暮らしであることが判明しました。ひとり暮らし高齢者の生活の不具合を早期に見出し対応していくことが急がれます。

しかし、今のところ簡単に生活の不具合を客観的に見出す方法がありません。一刻も早く目印を見出すことが必要です。そこでひとり暮らしの方々に特別な健診をお願いし、現在までに約1,000人の方に受診いただきました。そのデータから心配な方の目印を見つけ出す研究を推進しています。現在までに「嘔吐ことに困難を感じたことがある方」と、血液検査で「慢性腎臓病の初期」の方が、生活の不具合が目立つことが分かってきました。

この目印は、まだ磨き上げていく必要がありますが、大切な目印になる可能性が期待されます。目印から心配な方の訪問活動を開始しました。目印を磨き、安心を増やすためにお気軽に健診にご参加いただき、また「るもい健康の駅」をご利用ください。また訪問したときには、どうぞお話を聞かせてください。



NPO法人  
るもいコホートピア 理事長  
札幌医科大学 医学部教授

こかい やすお  
小海 康夫 氏

# 議会です こんにちは

## もくじ

- P 10 ・市民と議会の意見交換会
- P 11 ・各常任委員会からの報告
- P 12~14 ・第2回定例会一般質問項目
  - ・熊本地震災害への義援金
  - ・議会基本条例の検証
- P 15 ・地方創生及び総合計画に関する特別委員会からの報告
- ・各組合議会からの報告
- P 16 ・平成27年度 留萌市議会議員出席状況
- P 17 ・こんなことが決まりました
  - ・かずの子条例制定検討委員会が発足
  - ・選挙権は18歳から ほか

## 「市民と議会の意見交換会」を開催します

あなたの声をお聴かせください

**とき** 8月9日(火) 18:30~

**ところ** 留萌市保健福祉センターはーとふる  
(2階 多目的ホール)  
留萌市五十嵐町1丁目

※参加のお申し込みは不要です  
※託児室をご用意しています

託児を希望される方は、前日(8日)までに議会事務局(☎42-1907)へご連絡ください



**テーマ①** 留萌市第6次総合計画の策定に向けて  
今後10年間の留萌について一緒に話し合ってみませんか？

**テーマ②** かずの子条例制定に向けて

5月5日が「かずの子の日」に認定されました。かずの子生産日本一を誇る地元留萌として、新たな消費拡大を促進するために、さまざまなカタチで応援しましょう。

留萌市議会議員提案による、新しい条例制定に向けた委員会が発足しました。

### 第1常任委員会からの報告

4月26日、第1常任委員会は、地域振興部から、お茶の間トークの市民周知や平成28年度市民満足度アンケートの実施、市民農園の開設状況などについて報告されました。

市民農園は、昭和63年から開設された事業で、5月3日から10月31日まで、東雲町3丁目(芳賀氏圃場)で開設を予定。1区画2500㍓6千円で利用できます。



▲市民が気軽に利用できる市民農園

また、留萌港三泊地区環境整備事業の整備概要について石炭運搬時の落下防止の対策強化への説明がありました。

特に運搬業者への啓発通知、臨港道路内に移動式ゴム製ハンブの設置や石炭運搬車両等監視用防犯カメラを設置して、違反の抑止を図ること

が報告されました。



▲車両に付着した石炭などを振動で振るい落とすための移動式ゴム製ハンブ

都市環境部からは、27年度除雪対策について、船場公園の供用開始春の「留萌の街をきれいにする週間」の実施について報告を受けました。

5月24日の常任委員会は、第2回定例会に提案される補正予算などについて審議しました。



▲イベントでにぎわう船場公園

### 第2常任委員会からの報告

4月27日の第2常任委員会において、市民健康部から「留萌市地域福祉計画(平成29~34年度)」策定の概要(素案)と「留萌市健康づくり計画」(平成29~38年度)策定の概要(素案)が提示されました。

また、市内の公衆浴場(浪華湯)の現状と市の対応について報告がありました。市内最後の銭湯が5月末で廃業されることで、利用者の今後の動向を懸念。各委員から、自宅風呂の有無や市民の衛生面の市の対応策について質問が出ました。

留萌市教育委員会からは、留萌高校・留萌千望高校の統合進捗状況について、29年度末に両校の閉校、留萌千望高校の校舎を整備した新設校が開校することが北海道教育委員会



▲平成30年度から留萌千望高校を整備し新設校として開校

(道教委)から提示されました。市長、教育長が道教委に対し教育環境への配慮を働きかけていることなどを確認しました。

留萌市学校ICT整備計画(仮称)の策定、デジタル教材活用推進事業の現状と潮静小でのICT活用について報告されました。

また、文化センター等施設の建て替えに係る検討組織と給食センター調理機器更新計画の28年度のスケジュールについて確認しました。

市立病院からは、27年度のプチ検診の実績について、ピロリ菌検査の受診者は増加傾向にあることを確認しました。5月26日の常任委員会は、第2回定例会に提案される補正予算などについて審議しました。



▲簡単な申し込みの「プチ検診」によりピロリ菌検査などの受診が可能

平成28年第2回定例会

「股質問と答弁を」  
ご紹介いたします

米倉 靖夫 議員  
(無会派)

問一 産学官連携について

市における漁業を取り巻く環境は、海獣による漁獲物被害や魚食離れによる消費低迷、さらに漁獲量の年変動が大きい。また、安定な漁業経営が見込めないなど、より一層厳しさを増している。このような状況から、安定的な漁業経営を目指すため、東海大学や公立はこだて未来大学との産学官連携ではどのような成果があるのか伺いたい。

答一 東海大学とは、磯焼け対策や増養殖試験に取り組み、大学所有船による海洋実習なども実施してきた。

公立はこだて未来大学とはICT技術を駆使したナマコ資源管理システムの開発などに取り組んできた。今後も連



▲海洋実習に取り組む東海大学生

携事業を実施し、漁業経営の安定化につなげていくため、技術開発や地域経済全般にわたる波及効果を期待している。

問二 専門的な人材確保について

各大学との産学官連携による共同事業の実施により得られた技術を生かすため、実践的に運用可能な専門的人材の確保も必要であると考えている。

大学生が随行し、地域漁業者と共に技術開発に向けた問

坂本 茂 議員  
(無会派)

問一 公衆浴場の確保は国・

地方自治体、留萌市の責任公衆浴場は、市民が健康で文化的な生活を過ごす上で欠かせない施設。自宅に風呂がない場合はもちろんのこと、家に風呂があっても銭湯に入浴しつつコミュニケーションの場として、また、高齢化とともに一人暮らしが増える社会にあっては、閉じこもりにならないためにも大切な役割を担っている。

市内唯一の銭湯が5月末日をもって廃業した。このことは、市民の安心と安全、健康に責任を持つ行政機関として放置できない課題である。

国が、「公衆浴場の確保に関する法律」を制定し、国と都道府県、市町村に公衆浴場確保のための責任を課せていることは重要。

市民の入浴の機会を確保することは、市民が日々衛生的で健康な暮らしを送る上で欠かせない課題。市内の温泉施



▲コミュニケーションの場としても大切な役割を担う公衆浴場

設までは遠く、公共交通機関がない。市の公衆浴場(銭湯)確保、市民の入浴機会確保のための取り組み、対策の現状はどのような状況にあるのか。入浴の機会を失って困っている市民の救済をどうするのかを伺いたい。

答一 3月に廃業の情報を得た後、関係者と面談した。

市では、公衆浴場の経営の安定と合理化を促進し、その保護を図るとともに市民の保健衛生の向上を期することを目的とし、設備整備事業補助金を平成7年度に創設し、公衆浴場の確保に努めてきた。

しかしながら、利用客の減少や燃料代の高騰による経営上の課題もあることから、補

題点や解決策を共有し、留萌への関心を深めてきたと思われる。このような現状から、地元高校生の両大学への進学、市内への就業のサイクルの構築が人口減対策も含め必要であると考えているが、市長の考えを伺いたい。

答二 水産業振興、地域振興、人口減少対策における人材確保は重要な課題であると考えている。専門的な人材確保に向け、大学との連携を強化し、地元水産業の安定化や高所得化を図るなど魅力あるものにする必要がある。

大学との連携をさらに強化し、地域優先枠の確保など、地元の高校生が進学しやすい環境づくりを大学側と研究していきたい。

笠原 昌史 議員  
(民進党)

問一 市の高齢者福祉について

市には、高齢者の総合相談窓口ともいべき地域包括支援センターが設置されており、高齢者の方が寝たきりな

どの介護が必要な状態にならないよう運動教室の開催や適切な介護保険サービスや福祉サービスの紹介など、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、専門のスタッフによる指導や支援が行われている。

この地域包括支援センターの利用および相談件数と、高齢化が進む社会状況で、今後増えることが予想される高齢者が高齢者の介護を行う「老老介護」および認知症の方が認知症の方の介護を行う「認老介護」の実状などについてお伺いする。



▲高齢者の暮らしをサポートするための相談窓口「地域包括支援センター」

答一 市地域包括支援センターの平成27年度の相談件数は1525件で、来所面接や電話、訪問により受付し、そ

報提供の動きはどうなるのか。

答二 道教委へ出向き、新校舎となる留萌千望高校の改修について要望とスケジュールの情報提供を依頼。今月中に道教委の説明会開催を確認した。

留萌高校校舎利活用については、道教委からの情報はない。今後、北海道の利活用の方策がない場合、市全体で利活用を検討し方策がある場合は、北海道から譲渡されることを想定される。

問二 JR留萌線とまちの姿

JR留萌線の留萌増毛間(16・7キロ)が12月4日の最終運行をもって廃止が決定した。廃止同意に係るJRから示された条件に対する市の対応を伺いたい。特に地域振興のための整備事業について内容を聞きたい。

JR留萌線の留萌一深川間は、廃線してはいけない。生活路線である重要性を考え、沿線自治体との連携した協議・検討が重要。経過と今後の動きについて聞きたい。



▲JR留萌線終着の増毛駅

答一 JR北海道から無償譲渡される鉄道用地や付帯排水設備、橋りょうなど安全性を調査する。結果に基づきJR北海道の負担で撤去するなど、安全対策を実施する。

鉄道用地の利活用については、安全性の確認調査を踏まえ、水道事業も含めて検討したい。持続可能な公共交通網の形成が求められていることから、限られた資源を有効に活用し、今後も沿線自治体や関係機関と連携して情報共有しながら取り組んでいきたい。

戸水美保子 議員  
(留萌公明党)

問一 地方創生推進交付金事業について

### 地方創生及び総合計画に関する特別委員会からの報告

「地方創生及び総合計画に関する特別委員会」では、第1分科会、第2分科会に分かれ、第5次総合計画の検証を行ってきました。

検証作業を経たなかで出された課題・問題点をもっと大きな視点で集約し、第6次総合計画の基本構想に反映させるため、5月27日、特別委員長より議長に要望書を提出。同日、議長から市長に対し「第6次留萌市総合計画（基本構想）の策定に関する要望書」を第5次計画の検証調査書を添えて提出しました。

特に第5次総合計画の基本構想を単に踏襲することなく、これまでの経緯や人口減少対策、6次産業化を含む農・林・漁・水産・商工連携による経済の活性化と新たな地域間交流を含めたにぎわいの創出など、政策課題を踏まえた新たな取り組みが必要です。

また、財政健全化中の負のイメージを払拭し、より分かりやすく、市民、団体、企業や行政などが共有の認識で連携を図り、一丸となってまちづくりに取り組める指針となるよう、持続可能な自治体の実現に向けた計画の策定について強く要望しました。

今後は、第6次総合計画の調査研究、審査を第4回定例会（12月）を目途に進めていきます。



▲要望書を市に提出する特別委員会のメンバー

### 留萌消防組合議会からの報告

第2回臨時会を平成28年6月30日に開催しました。本臨時会では、「平成28年度留萌消防組合補正予算（第1号）」「動産の取得について（水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型）」、新制定条例である「留萌消防組合行政不服審査会条例制定について」「北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について」「北海道市町村総合事務組合規約の変更について」の5件を審議し、可決しました。

また、臨時会開会前に開催された28年第2回留萌消防組合全員協議会では、留萌消防組合議会行政視察行程の説明を議会事務局から受けました。

留萌消防組合議会行政視察は、組合議会の4年間の2年目に実施し、7月21日、22日の両日、道北地方の稚内地区消防事務組合、南宗谷消防組合において、女性消防吏員の登用、消防団の装備品の整備状況などについて視察しました。

当組合議会では、留萌消防組合の女性消防吏員の登用の参考とし、常時消防の充実に努めていきます。

### 留萌南部衛生組合議会からの報告

留萌南部衛生組合（留萌市・増毛町・小平町）は、し尿処理、火葬場、一般廃棄物に関する共同処理を行っています。6つの施設があり、その1つ「有害鳥獣焼却施設」は小平町の生ごみ施設と隣接し、有害鳥獣焼却炉（工事費約2,830万円）が設置されています。平成26年4月に供用開始されました。

3市町指定の有害鳥獣は、留萌市はエゾシカ、アライグマ、増毛町はエゾシカ、カラス、アライグマ、ネズミ、小平町はエゾシカ、アライグマとなっており、その他、道路などで死亡した動物（エゾシカ、キツネ、タヌキ、カラス、ネコなど）が焼却されています。

26年度の有害鳥獣焼却実績は、留萌市134頭、増毛町45頭、小平町234頭で、ほとんどがエゾシカでした。道路などで死亡した動物200頭が焼却されました。



▲小平町に設置されている有害鳥獣焼却炉

### 熊本地震災害への義援金を送りました

留萌市議会では、6月7日開催の第2回留萌市議定会定例会において、4月14日から連続して発生した熊本県および大分県で地震により、犠牲となった方への黙祷を捧げ、被災地の一日も早い復興を願いました。

また、留萌市議会議員で構成される留萌市議会議員会では、被災者の方々への支援として、6月9日、九州市議会議長会を通じ、義援金20万円を送りました。

いまだ余震とはいえませんが、一刻も早い地震の収束を願うとともに、今なお避難生活を余儀なくされている被災者の方に心よりお見舞い申し上げます。

昨年、国に交付金申請したものの採択されなかった「低利用魚等の商品開発研究による『稼ぐ力』強化事業」について、加工する対象や作る製品を拡大し、発展的に組み直す考えはないか伺いたい。

留萌市総合戦略の柱である「魅力やりがい留萌地域総合戦略」の農林水産業の振興方策として、近隣市町村を含めた広域的な取り組みとして幅広い年齢層の知恵を集め、6次産業化や産業振興を図る取り組みを構築することで地方創生推進交付金事業を活用した戦略としてはどうか。

向けた研究を、開拓などと並行しながら付加価値の高い生産体制の確立を目指して取り組んでいる。



▲60年間、市民に愛された「浪華湯」

### 議会基本条例の検証について

留萌市議会では、市民参加の推進により、「わかりやすく・開かれた」議会の実現に向けて議会のあり方などを明文化した「議会基本条例」を平成26年10月1日から施行しています。議会運営委員会では、常に「市民の代表」として議会のあり方を追求し、時代に即した内容の条例であり続けるために、年度の検証を行っています。

迅速かつ適切な対応が可能となりました。第6条関係の市民参加の機会の提供は、27年11月に市内6カ所で、「市民と議会の意見交換会」を開催し、議会活動報告と市民ニーズや地域課題を把握するために意見交換を行い、一定の成果を得ました。

また、議員定数の検討については、過去の議論の経過や今後について、議長に申し入れを行い、今後の検討課題としています。

今回で2回目となる検証を当委員会で検討したことにより、この条例の大きな柱である「議員の資質向上」を進めることが議員の政策立案能力を高め、広い視野で市民の福祉向上を目指す活動につながるものと考えます。今後も議会の一層の充実と活性化に取り組みます。



# こんなことが決まりました

平成28年第2回定例会 6月7日～15日

平成28年第2回定例会が9日間の会期で開催され、平成28年度の一般会計補正予算及び各特別会計補正予算を含む議案5件、報告7件、意見書6件などを審議しました。

## 【議案】

- 平成28年度留萌市一般会計補正予算(第1号)
- 平成28年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度留萌市下水道事業特別会計補正予算(第1号) …… 原案可決
- 留萌市教育委員会委員の任命について …… 同意

## 【報告】

- 留萌市土地開発公社の平成27年度決算に関する書類及び平成28年度事業計画に関する書類の提出について
- 平成28年度留萌市繰越明許費繰越計算書について …… ほか5件 …… 了

## 【意見書案】

- T P P 協定大筋合意に関する意見書
- 次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書
- 骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書 …… ほか3件 …… 原案可決

## 編集後記

議会では、市民の皆さんに身近で大切な多くの議案を話し合っています。

この市議会だよりは、議会の活動などを、少しでも市民の皆さんに知っていただきたいという思いから、議員自らが執筆、編集しています。

限られたスペースではありますが、市政や議会に関心を持っていただけるよう、分かりやすい誌面づくりを心がけ、今後も議会広報の向上と充実に努めて参ります。

留萌市議会のホームページにも、多くの議会の活動をお知らせしますので、併せてご覧いただければ幸いです。(笠)

## かずの子条例制定検討委員会が発足

留萌市議会の新しい動きとして、6月22日、留萌市議会会議規則に基づき議長が指名した議員8人で構成する「かずの子条例制定検討委員会」が発足しました。かずの子条例は、カズノコの生産量日本一を誇る留萌のPRと、消費拡大につなげる狙いがあり、市内の学校給食の食材として積極的に利用すること、消費拡大に向けた行政や業界の役割などを明記する方向です。

検討委員会では、10月以降の議会で議員提案を目指して、行政や業界と協議を進めています。



▲市民や業界などと協議を行い条例制定を目指す

“住んでよかった、これからも住みたい”まちづくりを  
**議会かわら版**  
 H28.4月号 16.53  
**はじめまして、留萌市議会です!**  
 今年夏の参議院選挙を前に、6月に公職選挙法が改正され施行されます。選挙権年齢は【20歳】から【18歳】に引き下げられ、現役の高中生でも18歳の誕生日から選挙で投票できる**有権者**となり、皆さんの1票が日本の社会を変えていきます。  
 自分たちの住んでいるまち、そして日本の将来のことをより身近に感じ、政治に関心をもっていたら、この議会かわら版を通して情報を発信していきましょう。  
**17歳と18歳で、何がどう違うの?**  
 18歳 同級生でも...  
 投票 選挙運動  
 投票すると同級生と5年間の公民権停止の可能性  
 投票当日  
 OLINE facebook CHIP ブログ ×電子メール  
 電子メールは公職選挙法で違反に該当。  
 この記事は、留萌市議会が各議員の住所・HPを掲載して作成しています。

## 選挙権は18歳から

留萌市議会では、将来を担う若い世代の皆さんが政治に関心を持ってもらえるよう、市内の2つの高校の協力をいただき、留萌市議会が発行する「議会かわら版」を両校に掲示設置しています。

私たちが住むマチのことや日本の将来のことを身近に考えることができる機会となることを期待します。

## 平成27年度 留萌市議会議員出席状況 平成27年5月1日～28年3月31日

※平成27年度は改選期に当たるため5月からの公表となります

※(公)は公の用件による欠席  
 ※(病)は入院などによる欠席  
 ※(監)は監査による欠席  
 ※(一)は出席対象外の会議  
 ※委員会開催状況により出席回数異なります

議員名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
土田悦也	1																	
澤井篤司	2																	
笠原昌史	3																	
米倉靖夫	4																	
燕昌克	5																	
鶴城雪子	6																	
川口宏和	7																	
小野敏雄	8																	
野呂照幸	9																	
戸水美保子	10																	
珍田亮子	11																	
野崎良夫	12																	
坂本茂	13																	
村山ゆかり	14																	
坂本守正	15																	
村上均	16																	
会議・委員会名	日数																	
定例会	18	18	18	18	14	18	18	18	18	14	18	18	18	18	18	18	18	
臨時会	4	3	4	4	4	4	3	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	
特別委員会	予算審査	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	決算審査	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	—	3	
議会運営委員会	35	—	—	—	—	34	34	33	—	24	35	33	35	—	33(病1)	32(監1)	34	
常任委員会	第1	14	13	14	—	12(病1)	—	14	11	13	14	—	—	—	—	—	14	
	第2	20	—	—	18	—	18	—	—	—	—	18	20	20	20	19(病1)	20	
	広報	14	14	—	14	8	—	14	13	—	—	14	—	—	—	13(病1)	12(監2)	
地方創生及び総合計画に関する特別委員会	特別委員会	20	18	19	18	14(病1)	20	20	16	16	10	20	20	18(公2)	20	17(病3)	17(監2)	19(公1)
	第1分科会	2	2	2	—	2	—	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	2
	第2分科会	5	—	—	5	—	5	—	—	—	—	5	5	4(公1)	5	5	5	—
全員協議会	15	13	15	13	13(病1)	15	14	14	15	10	15	15	15	14	14(病1)	13	15	

委員会名	日数	構成委員
四役会議	11	正副議長(野崎・村上) 議会運営委員会正副委員長(燕・川口)
委員長会議	3	正副議長(野崎・村上) 各委員会委員長(燕・野呂・村山・鶴城・珍田)
各派代表者会議	24	正副議長(野崎・村上) 議会運営委員会委員長(燕) 会派代表(珍田・小野・戸水・坂本守正)
留萌線検討対策会議	12	正副座長(野崎・村上) 会派代表(土田・小野・戸水・坂本守正・米倉)
危機対策会議	1	全議員
北海道後期高齢者医療広域連合会議議員	3	村上
留萌市監査委員	31	坂本守正
南部衛生組合議会・協議会	13	議長(村山)・笠原・鶴城・戸水
消防組合議会・協議会	8	議長(野呂)・澤井・米倉・小野・坂本茂
消防組合議会監査委員	10	坂本茂

## 主な各種会議の内容について

- ◆定例会 議案など議会で審議される事項(事件)の有無にかかわらず、定期的に市長より招集される議会で、留萌市では条例で年4回と定めています。
- ◆臨時会 定例会のほかに、臨時に会議を行う必要がある場合、必要な特定の事件に限り、随時市長より招集される議会のことをいいます。
- ◆常任委員会 市の事務に関する調査や議案、請願・陳情などの審査を行うために、条例で常設する委員会です。留萌市では第1、第2、広報の3つの委員会が設置され、議員は少なくとも1つの常任委員会に所属しています。所管より事前に配布される資料を読み込み質問事項などを整理し委員会に臨んでいます。
- ◆特別委員会 常任委員会のほかに、特定の問題を審査するために必要に応じて設置される委員会で、基本的に全議員で構成されます。
- ◆議会運営委員会 議会運営の全般について協議し、意見などの調整を図るために設けられている委員会です。審議の期間や順番、議案や質問の取扱いなどの議会の運営や会議規則、委員会条例などに関する協議、調査、審査を行います。また、議会基本条例の検証や見直しも行っています。
- ◆全員協議会 全議員が、将来審議される問題などの事案について、報告・協議するための会議です。



**学 ぶ 「Let's 離乳食! 教室」のご案内**

▼離乳食をテーマにした料理講習会を開催します。  
**日** 9月15日(木) 10:00～12:00  
**所** 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室  
**対** 生後4か月以上の乳児とその保護者  
**定** 10組 **費** 無料  
**申** 9月8日(木)までに下記へお申し込みください。  
 (土・日曜、祝日を除く)  
**問** 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6050

**ご み 「8月の粗大ごみ収集日」について**

▼収集の申し込みは、収集日2日前の午後3時までに下記へお願いします。

●8月の粗大ごみ収集日 **日 所**

・17日(水)	大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
・18日(木)	寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
・19日(金)	見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
・24日(水)	三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
・25日(木)	住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
・26日(金)	東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

**問** 留萌南部衛生組合 ☎ 43-2555

**子育て 「児童扶養手当」現況届の提出について**

▼児童扶養手当の受給者に毎年8月1日現在で、引き続き手当を受給する要件があるかを確認する「現況届」の提出をお願いします。

対象の方には書類を郵送します。提出がない場合、8月分以降の手当が受給できなくなりますので、忘れずに市・教育委員会子育て支援課へ提出してください。

**日** 提出期限 8月1日(月)～31日(水)(土・日曜、祝日を除く)

**問** 市・教育委員会子育て支援課 ☎ 42-1808

**学 ぶ 図書館からのお知らせ**

▼8月の催しおよび休館日は、下記のとおりとなります。詳しくは、下記へお問い合わせください。

●乳幼児向けおはなし会(おはなし玉手箱)

- ・5日(金) 11:00～「おばけ」
- ・20日(土) 11:00～「かくれんぼ」

●映画会

- ・2日(火) 13:30～  
「まんが日本昔ばなし 花咲か爺さん ほか」  
(アニメ・50分)

●図書館まつり

- ・28日(日) 10:00～14:00  
古本市/バルーンアート/  
かき氷無料配布/  
おはなし会(11:00～)など



●休館日

- ・1日(月)/8日(月)/15日(月)/22日(月)/29日(月) 月曜休館
- ・12日(金) 祝日振替休館 ・26日(金) 館内整理休館

**問** 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

**学 ぶ 「男性のための料理教室」のご案内**

▼20歳以上の男性を対象にした料理教室を開催します。簡単・手軽な「お酒のおつまみ」メニューを楽しく作って、みんなでおいしく食べましょう。

**日** 9月8日(木) 18:30～20:30

**所** 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室

**定** 20人(定員になり次第締め切り) **費** 500円

**申** 8月31日(水)までに下記へお申し込みください。  
(土・日曜、祝日を除く)

※当日はエプロン、三角巾、筆記用具をご持参ください。

**問** 留萌市食生活改善推進員協議会  
(市・保健医療課(はーとふる内))

☎ 49-6050

■ファミリーサポートセンターの登録会員になりませんか

▼ファミリーサポートセンター事業は、子育ての援助を求める保護者と子育ての援助を協力したい方が会員として登録し、地域で子育てを応援する事業です。随時、登録会員を募集していますので、興味・関心のある方は、下記へお問い合わせください。

**問** 事業受託者: NPOおたすけママくらぶ(道営住宅サンセット留萌団地集会所)  
☎ 42-8000



今月も 知りたい情報がいっぱい! **くらしのお知らせ**  
 凡例 → **日** 日程・日時 **所** 場所・会場 **対** 対象 **定** 定員 **費** 費用 **内** 内容 **申** 申込方法など  
**問** 問い合わせ **☎** 電話 **FAX** ファクス **HP** ホームページ **E-MAIL** メールアドレス

**暮らし 「やん衆盆踊り」を開催します**

▼今年も「やん衆盆踊り」を開催します。  
市民の皆さんはもちろん、お盆の帰省などで留萌に訪れる方も楽しめるよう、仮装盆踊りや縁日屋台、留萌の食を満喫できるグルメ屋台などさまざまな催しを行います。皆さんのご来場をお待ちしています。

**日** 8月17日(水)、18日(木) 16:00～21:00

**所** やん衆特設会場(船場公園)

**問** やん衆盆踊り実行委員会(市・経済港湾課内)

☎ 42-1840

**暮らし 「留萌市内無料法律相談会」のご案内**

▼旭川弁護士会に所属する弁護士が、皆さんの相談に応じます。相談会には、前日までに下記へ予約が必要です。また、参加予約は先着順となります。

**日** 8月24日(水) 13:00～16:00(30分×6枠分)

**所** 保健福祉センターはーとふる1階1号会議室

**申** 8月23日(火)までに下記へお申し込みください。  
(土・日曜、祝日を除く)

**問** 市・市民課 ☎ 56-5003

**学 ぶ 「風土工房こさえーる料理講習会」のご案内**

▼留萌産トマトをふんだんに使った「トマトジュース」の料理講習会を開催します。

**日** 8月28日(日) 9:00～

**定** 15人 **費** 2,000円

**申** 8月15日(月)から24日(水)までに下記へお申し込みください。(土・日曜を除く)

※当日はエプロン、三角巾、マスクをご持参ください。

**問** 風土工房こさえーる ☎ 43-4556

**暮らし 8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です**

▼歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方四島(北方領土)はわが国固有の領土ですが、祖国復帰がまだに実現していません。北方領土返還の1日も早い実現には、粘り強い返還運動が大切です。署名にご協力ください。

**日** 8月1日(月)～31日(水) 8:50～17:20  
(土・日曜、祝日を除く)

**所** 市役所1階市民ラウンジ

**問** 市・政策調整課 ☎ 42-1809

**暮らし 「臨時福祉給付金」「障害・遺族年金受給者向け給付金」について**

▼「臨時福祉給付金」「障害・遺族年金受給者向け給付金」の支給該当と思われる方に、申請書などを送付します。対象となる方は期間内に申請を行ってください。詳しくは、下記へお問い合わせください。

●臨時福祉給付金

- ・支給対象者…平成28年度分の住民税が課税されていない方(課税されている方の扶養家族、生活保護受給者などを除く)
- ・支給額…1人につき3,000円

●障害・遺族年金受給者向け給付金

- ・支給対象者…「臨時福祉給付金」の支給対象者であり、平成28年5月分の障害基礎年金、遺族基礎年金などの受給者
- ・支給額…1人につき30,000円

※高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)の受給者は対象外となります。

**日** 申請期間 9月1日(木)～12月1日(水)

**問** 市・社会福祉課 ☎ 42-1807

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です  
 NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL  
 にしきどう 花園市民斎場  
 一般社団法人 日本葬文化調査協会 JECIA ★★★★★ 認定  
 安心の24時間 電話対応 ☎ 0120-43-9000  
 留萌市花園町2丁目3-23  
 仏壇仏具専門店 花結 はなむすび  
 留萌市開運町1丁目4番9号(AKさし横向) TEL (0164) 42-8111  
 ■営業時間 AM 10:00～PM 6:30 ■定休日 毎週火曜日  
 ●安心して仏壇をお選びいただくために  
 正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店でお求めください  
 ※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていきますので、ご注意ください

留萌市以外からのお知らせ 「北海道苦情審査委員制度」について

▼「北海道苦情審査委員制度」とは、北海道の業務や制度の内容などを審査する制度です。

「苦情審査委員」が皆さんに代わり、中立的な立場で北海道の機関に対して必要な調査などを行い、北海道の業務に不備な点や制度などについて問題がある場合は、是正や改善を求めます。

皆さん自身の利害に係わる苦情であれば、「苦情審査委員」に申し立てすることができます。

なお、個人情報は保護されます。詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、北海道ホームページ (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>) をご覧ください。

問 北海道総合政策部知事室道政相談センター

☎ 011-204-5523

留萌市以外からのお知らせ 「北海道地域防災マスター認定研修会」開催のご案内

▼地震や台風などの自然災害は、発生時の対策や心構えで、被害を最小限に抑えることができます。このため、日ごろからの備えが大切です。

北海道では、多くの方に防災に対する心構えを知ってもらうことを目的に、災害発生時に地域の防災リーダーとして活躍する「北海道地域防災マスター」の育成に取り組んでいます。

応募用紙は、北海道ホームページ (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>) からダウンロードすることができます。

日 10月15日(土) 10:30～16:30

所 北海道留萌合同庁舎

定 100人 費 無料

申 9月9日(金)までに電子メールまたはファクスで、下記へお申し込みください。

問 北海道総務部危機対策局危機対策課防災グループ

☎ 011-204-5008

FAX 011-231-4314

メール somu.bosai22@pref.hokkaido.lg.jp

その他 「留萌市職員採用試験」のお知らせ

▼市では、平成29年度に採用する職員の採用試験を実施します。

●募集区分

- ①初級事務職                      ②上級事務職
- ③初級土木職                    ④上級土木職
- ⑤初級消防職                    ⑥児童厚生員

募集要件の詳細などについては、下記へお問い合わせいただくか、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) をご覧ください。

なお、実施要領および申込用紙は、下記で配布しているほか、市ホームページからダウンロードすることができます。

日 第1次試験 9月17日(土)

申 8月19日(金)までに下記へお申し込みください。(当日消印有効)

※保健師職についても、別途募集しています。

問 市・総務課 ☎ 42-1802

留萌市以外からのお知らせ 平成28年度「自衛官候補生などの募集」のお知らせ

▼自衛隊では、自衛官候補生、一般曹候補生などを募集しています。

●自衛官候補生、一般曹候補生の募集

対 18歳以上27歳未満の方

申 7月1日(金)～9月8日(木)

※自衛官候補生の男子は、年間を通じて募集しています。

●その他、学生などの募集

航空学生／防衛医大看護学科学生／防衛大学校学生

応募資格など詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、自衛官募集のホームページ (<http://www.mod.go.jp/gsd/jieikanbosyu/>) をご覧ください。

問 自衛隊旭川地方協力本部留萌地域事務所

☎ 42-4650



税・年金・保険 「後期高齢者医療に係る医療費通知」について

▼「後期高齢者医療に係る医療費通知」は、今まで希望者に送付されていましたが、平成28年9月送付分からは、対象期間に医療機関などで受診した全ての被保険者に送付されるよう変更となります。

この通知は、皆さんに健康や医療に対する理解を深めてもらうために、医療費総額などをお知らせするもので、9月(1～6月分)と3月(7～12月分)の年2回送付されています。

◎この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりにすることはできません。

◎一部の受診記録(医療機関で請求遅れのものや請求内容が審査中のものなど)が記載されていない場合があります。

◎市町村の医療費助成などで、記載されている自己負担額が実際に支払った金額と異なる場合があります。

◎この通知は受診状況をお知らせするもので、請求書ではありません。また、特に手続きなどを行う必要もありません。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

問 北海道後期高齢者医療広域連合

☎ 011-290-5601

市政情報・広報 平成27年度「情報公開制度および個人情報保護制度の運用状況」について

▼「情報公開制度および個人情報保護制度の運用状況」は、条例の規定に基づいて公表しています。

●平成27年度情報公開制度運用状況(合計5件のうち公開4件、非公開1件)

対象公文書(実施機関・件数)	公開区分(件数)	請求方法(公開方法・件数)
住居表示台帳(市長・2件)	公開(2件)	郵送(写しの交付・2件)
戸籍謄本等職務上請求書(市長・1件)	公開(1件)	郵送(写しの交付・1件)
留萌市長が定める区域のデータ(市長・1件)	公開(1件)	郵送(写しの交付・1件)
満州農業移民に関する文書(市長・1件)	非公開(不存在・1件)	郵送(—)

※平成27年度個人情報保護制度運用状況については、個人情報にかかる開示請求・訂正請求、利用停止請求および不服申立はありませんでした。

問 市・総務課 ☎ 42-1801

保健 平成28年度「結核健診」の実施について

▼毎年のように結核感染が確認されています。特に男性市民の肺がん死亡率は全道2位です。

今年胸の写真を撮ってない方は受診しましょう。

日 8月30日(火)～9月1日(水)

所 市内各所を検診バスで巡回します。

※詳細は、8月上旬の町内回覧でお知らせします。

対 65歳以上の市民

費 無料(事前申し込みは不要)

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6050

税・年金・保険 国民健康保険加入者を対象とした「人間ドック」を実施します

▼国民健康保険(国保)加入者を対象とした「人間ドック」では、特定健診の検査項目に加え、心電図や各種がん検診(胃・肺・大腸)、詳細な血液検査を行います。

日 健診期間 10月予定

対 国保加入者で、今年度30～74歳になる方

定 20人(申込多数の場合は抽選) 費 5,000円

申 8月18日(木)から31日(水)までに下記へお申し込みください。(土・日曜を除く)

※特定健診を受診された方は、検査項目が重複していますので、ご遠慮ください。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

一人ひとりの幸せを見つめる介護です。

心の声に寄り添い、ご自身の意志を反映した「心豊かな生活」の実現に取り組んでいます。

全道22介護施設のMOEネットワーク  
<http://www.moe-fukushi.com>

職員随時募集中!

詳しくはお問い合わせ下さい!

株式会社 萌福祉サービス

〒077-0042 北海道留萌市開運町1丁目2番1号 TEL 0164-49-2258(代表) FAX 0164-49-2278

■「札幌交響楽団留萌公演～アキラさんのモダンコンサート2016」開催のご案内

日 8月20日(土) 開場 15:30 開演 16:00

所 文化センター

費 前売り券 一般 3,000円/高校生以下 1,000円  
当日券 一般 3,500円/高校生以下 1,500円

問 市・教育委員会生涯学習課 ☎ 42-0435

●プレイガイド

市・教育委員会生涯学習課/中央公民館/  
株式会社エフエムもえる/株式会社さしかわ/  
吉崎レコード店/増毛町教育委員会/小平町教育委員会/  
ローソンチケット(Lコード:11761・電話:0570-084-001)

問 札幌交響楽団 ☎ 011-520-1771

## 「秋の特定健康診査」「各種がん検診」実施のご案内

▼生活習慣病や各種がんの早期発見・早期治療を目的とした「秋の特定健康診査」「各種がん検診」を10月中旬に実施します。ご自身の健康チェックのために必ず受診してください。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

### 日 所 ● 健（検）診の受診日程

日 程	会 場	受付時間	受診できる健（検）診									
			特定健康診査 心電図	胃がん	肺がん	大腸がん	肝炎検査	エコー検査	子宮がん	乳がん	骨粗しょう症	
10月11日(火)	潮静住民センター	6:00～10:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
10月12日(水)	るもい健康の駅	6:00～10:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
10月13日(木)	保健福祉センターはーとふる	6:00～7:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
		8:00～11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月14日(金) (レディースデー)	保健福祉センターはーとふる	6:00～7:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
		8:00～11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月15日(土) (レディースデー)	保健福祉センターはーとふる	6:00～7:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
		8:00～11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月16日(日)	保健福祉センターはーとふる	6:00～7:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
		8:00～11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

### 対 費

受診年齢などの条件や料金については、予約の際にご確認いただくか、広報るもい4月号(No.697)に折り込みした用紙(緑色)「留萌市保健予防事業一覧」をご参照ください。

※いずれの健（検）診も予約制となります。

甲 8月25日(木)から9月13日(火)までに下記へお申し込みください。(土・日曜を除く)

※上記受診科目のほか、ピロリ菌検査、腫瘍マーカー(消化器、すい臓、婦人科、前立腺)、HPV(ヒトパピローマウイルス)検査も受診できます。ご希望の方は、お申し込みの際に併せてご予約ください。(受診年齢などの条件有り)

◎10月14日(金)、15日(土)の両日は「レディースデー」となり、女性市民のみが対象になります。

◎10月13日(木)、14日(金)は、午前9時から午前11時まで託児を実施します。健（検）診受診中の託児をご希望の方は、下記へご相談ください。

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6080

### 留萌市以外からのお知らせ 第16回るる祭「支え合う社会づくり」開催のご案内

▼第16回るる祭を開催します。

日 8月28日(日) 10:30～12:30

所 船場公園管理棟 費 無料

内 ・講演 ・座談会 ・イクメンクッキング

※託児(子ども1人につき200円)を行います。ご希望の方は、8月24日(水)までに下記へお申し込みください。

問 女性ネットワークるる(蔵根事務局長)

☎ 080-5375-5615

### 留萌市以外からのお知らせ 「表計算基礎科受講生募集」のご案内

▼ハローワーク留萌では、表計算基礎科(訓練期間9月14日(水)～12月12日(月))の受講生を募集しています。パソコンでの表計算などの基礎から応用までを習得し、再就職を目指します。

日 募集期間 7月15日(金)～8月16日(火)

所 留萌地域人材開発センター(パワスポ留萌)

定 15人

費 受講無料(テキスト代、各種検定受験料は別途)

問 ハローワーク留萌 ☎ 42-0388

### 留萌市以外からのお知らせ 「保管証券類の返還」のお知らせ

▼税関では戦後、海外から引き揚げて来た方々からお預かりした保管証券類の返還を行っています。

保管証券類の返還については、本人だけではなくご家族の方も請求することができます。詳しくは、下記へお問い合わせください。

#### ●保管証券類の区分

①終戦後、海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券

②帰国前に樺太、満州にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券類のうち日本に返還されたもの

※保管証券類とは、日本銀行券(新・旧)、旧日本軍軍票、預貯金証書、国債証書などをいいます。

問 札幌税関支署留萌出張所 ☎ 42-0467

### 留萌市以外からのお知らせ 「第27回るもい川まつり」開催のご案内

▼留萌川に親しむイベント「るもい川まつり」を今年も開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

日 8月21日(日) 11:00～14:00

所 留萌川河川敷(高砂公園裏)

内 ・地下浸水体験 ・Eボート体験試乗  
・子ども釣り大会 ・流木工作など

※大雨による河川の増水などで、イベントの開催を中止する場合があります。

問 るもい川まつり実行委員会(村山ゆかり事務局長)

☎ 090-7658-6633

### 留萌市以外からのお知らせ 「留萌海上保安部」からのお知らせ

▼夏は、海水浴やボート遊び、釣りなどのマリレジャーを楽しむ機会が多くなり、海難事故の危険性も高まります。マリレジャーを安全に楽しむためには、事前に気象情報や安全情報を収集するとともに、もしもに備えて自分の身を守る準備をすることが大切です。

#### ●自己救命策3つの基本

- ①海に落ちて沈まない「ライフジャケットの着用」
- ②防水対策をした携帯電話の携帯
- ③海の事故緊急番号118番の活用

#### ●マリレジャーを楽しむ際の注意点

- ・子どもから目を離さない
- ・できるだけ複数行動を心掛ける
- ・海上交通ルールとマナーを守る
- ・飲酒後の遊泳は控えるなど

#### ●沿岸域情報提供システム(MICS)の活用

気象などの最新情報を公開している「沿岸域情報提供システム(MICS)」は、専用ホームページ(<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/>)でご覧いただけますので、ぜひお役立てください。

問 留萌海上保安部交通課 ☎ 42-0414

腎臓仙

**このような症状の方に**

- ・急性腎臓炎・慢性腎臓炎・膀胱カタル(膀胱炎)
- ・尿道炎・妊娠腎・妊娠中毒症
- ・感冒その他高熱性疾患後の腎炎・高血圧症

**以上の諸症および**

- ・脚気に起因するむくみ
- ・動悸・頭痛・肩こり・めまい・耳鳴り



お問い合わせは **江戸薬局** 留萌市錦町3丁目 ☎42-0697

家事のお手伝いからお年寄りの介護まで  
皆さんの生活をサポートします

**家政婦さんをご紹介します**

家政婦さんをご紹介しますために、家政婦さんとして働いてみたい方の登録を受け付けています。

**江戸薬局グループ ハウスキーパーバンク**  
☎42-0697 (江戸薬局内)

# はーとふる 健康コラム

## 「しっかり食べて夏バテ予防！」

いよいよ夏本番となりました。皆さんは、夏バテで食欲が落ちたり、睡眠不足になっていませんか？  
夏を元気に過ごすための4つのポイントをご紹介します。

- ①少量でも主食・主菜・副菜を1日3食、バランス良く食べましょう。
- ②ビタミンB1が豊富な豚肉、大豆製品、ごまなどはエネルギー代謝や疲労回復に効果的です。
- ③ビタミンCが豊富な野菜や果物には、ストレスや暑さへの抵抗力を高める働きがあります。
- ④食欲がない場合は、香味野菜（しょうが、みょうが、青しそなど）や香辛料（わさび、唐辛子、カレー粉など）を取り入れて食欲を刺激しましょう。食事から夏バテを予防し、元気に楽しい夏を過ごしましょう。

## 保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

●乳幼児健診 対象児には事前に文書でお知らせします

2日(火)	3歳児(25年7月生)	【受付】 13:00 ~13:30
3日(水)	1歳6カ月児(27年1月生)	
23日(火)	4カ月児(28年4月生)	
24日(水)	9カ月児(27年10月生)	

●フッ化物塗布 予約制で料金は1回500円です  
対象は1歳6カ月以上の子どもです(1歳6カ月に関わらず、上の歯が4本以上生えていて希望する場合はご相談ください)

4日(水)	10:00~11:00	13:00~15:30
-------	-------------	-------------

●ピンピンからだ広場 12日(金)・15日(月)は休みです  
高齢者対象の筋力アップ体操 ~時間内出入り自由~

毎週月曜日	10:00~12:00	13:30~15:30
毎週金曜日		

●母子健康・栄養相談(乳幼児)  
乳幼児の発育・発達などについてご相談ください

4日(水)	9:30~11:30	13:00~15:00
-------	------------	-------------

●成人健康・栄養相談  
病気の予防など日常生活・食生活についてご相談ください

5日(金)	10:00~12:00	13:00~15:00
-------	-------------	-------------

●一般健康・栄養相談(乳幼児~成人)  
年齢を問わず健康相談を行います

30日(火)	10:30~11:30	千鳥児童センター
--------	-------------	----------

※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

## るもい健康の駅 休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00~17:00/9:00~20:30(水・木) ※20:00以降は入館できません ☎43-8121

※各イベントは、申し込みが必要です。詳しくは、るもい健康の駅ホームページ(<http://www.cohortopia.jp/eki>)をご確認ください。

8月のイベント

6日(土) 9:30~11:30 基礎老年医学講座③「循環器系疾患(不整脈・心不全など)」講師:札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏  
6日(土) 13:00~14:30 救急蘇生法とAED体験講習会  
20日(土) 9:30~11:30 基礎老年医学講座④「呼吸器系疾患(肺炎・COPDなど)」講師:札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏  
20日(土) 13:00~14:00 マンスリー健康講話「ファンクショナルトレーニングを用いたトレーニング方法」講師:政スポーツアカデミー 横谷 政一 氏  
23日(火) 13:00~14:30 認知症サポーター養成講座

※毎週開催している「RAC運動教室」「ふまねっと運動教室(るもねっとサークル)」は、場所の変更もしくは休みとなる場合があります。詳しくは、るもい健康の駅へお問い合わせください。

**8月21日の日曜当番医院** **整形外科稲垣医院** 幸町3丁目 ☎43-3311 9:00~17:00  
※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。  
※市立病院は二次医療病院として、全ての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

**ビーチスポーツフェスティバル2016 留萌大会**  
8月21日(日) 会場: ゴールデンビーチるもい【南ゾーン】

**懐かしの留萌鑑賞会**  
8月8日(月) 各回18:30~(入場無料)  
9月5日(月) 会場: お勝手屋 萌 (留萌市栄町3丁目)  
10月3日(月)

詳細はWEBで!  
<http://rumoi-rasisa.jp>

お問い合わせ  
留萌観光協会  
☎43-6817  
(海のふるさと館内)

ゴールデンビーチるもいは、8月21日(日)までやってるMO!

**海のふるさと館だより** 開館時間: 9:00~18:00 問い合わせ: ☎43-6677

**海のふるさと館 夏休み工作教室**

7月27日(水) 夏休み工作教室・子ども人形劇  
8月6日(土) 夏休み工作教室・フラダンス体験教室

参加者希望者は(夏休み工作教室は有料)  
海のふるさと館まで

コンサートや展示会など海のふるさと館をご活用ください

右のQRコードからアクセスするMO!

# からだすこやか(こころ)イキイキ 健康ひろば

■こんにちは! るもい健康の駅です ■  
「目のコホート研究事業について」

●目のコホート研究事業とは  
「目のコホート研究事業」は、るもいコホートピア構想の1つです。この研究では、市と旭川医科大学の共同の研究として、平成24年度から1年に1回、留萌地域に暮らす40歳以上の方で、研究に協力いただいた1,700人を対象に身体測定と目の検査、生活習慣の聞き取りを行い、その結果から目の病気の発症を予測する要因があるかを検討することを目的としています。

また、参加者にはインターネットを介し、旭川医科大学の眼科専門医から目の健康アドバイスを通知しています。

なお、参加者のうち、検査で異常と認められた方には眼科受診を進めており、二次検査を受けた方で、緑内障や眼底出血、加齢黄斑変性になっていることが分かった方もいます。

●早期発見・早期治療が大切  
40歳以上の方の20人に1人が緑内障だと言われています。緑内障をはじめ、眼底出血や加齢黄斑変性は、進行すると失明する恐れがあるにも関わらず、自覚症状がないため、自分では気づきにくい病気です。このため、早期発見・早期治療が大切となります。

※研究に参加されている方で、まだ検査が1、2回でとどまっている方は、るもい健康の駅へご連絡ください。

※目のコホート研究事業では、新規申し込みは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。

◎眼の検査について  
目の検査では、眼底装置で眼底の写真を撮影し、血管の状態を観察します。このため、目の病気の早期発見だけでなく、血管の状態から動脈硬化や糖尿病などの早期発見にもつながります。




▲眼底装置 ▲眼底装置で撮影された眼底の写真

問 るもい健康の駅 ☎ 43-8121 HP <http://www.cohortopia.jp/eki>

**オロロンひまわり基金法律事務所**  
弁護士 成田 騎信

借金や家族関係、相続など...  
どうぞお気軽にご相談ください  
●借金問題の初回相談無料

土・日、夜間 応相談

●業務時間/9:00~18:00 ●休業日/土・日・祝日  
留萌市花園町2丁目2番13号 信和商事ビル2階4号室  
TEL. 0164-56-4312

至留萌駅  
オロロンひまわり基金法律事務所 (信和商事ビル2階4号室)  
留萌信用金庫本店

オロロンひまわり基金法律事務所 検索

留萌市市民憲章

わたしたちは美しい日本海と留萌川にそよ山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。



▲市の木「アカシア」

- 1 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 1 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- 1 きまりを守り、みんなでたすけ合う秩序ある市にしよう。
- 1 働くことによるこびをもって、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 1 丈夫なからだとかかるい心をもち、平和な市にしよう。



▲市の花「ツツジ」

市長とフリースペース  
してみませんか？

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。参加人数、話題、形式は問いません。また、事前の受付もありません。時間内であれば、いつでもお越しください。

日 8月17日(水) 9:00~17:00

所 市役所 市長室

問 市・政策調整課 ☎42-1809

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846

市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接出向いてわかりやすくご説明します。

お気軽に申し込みください

お申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは  
相談しましょう

■市民相談  
市民課 ☎56-5003

■健康・栄養相談  
保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

■教育相談電話  
学校教育に関すること  
教育委員会学校教育課 ☎42-3006

■児童福祉に関すること  
教育委員会子育て支援課  
家庭児童相談室 ☎42-1808

■社会教育に関すること  
教育委員会生涯学習課 ☎42-0435

■高齢者に関する相談  
地域包括支援センター ☎49-6060

■防災相談  
総務課 ☎56-5005

広報のものは再生紙を使用しています



市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名(留萌市役所・担当課)で届きます。

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>

e-メール [kikaku@e-rumoi.jp](mailto:kikaku@e-rumoi.jp)

人口と世帯数 平成28年6月末現在

・総人口	22,293人	(9人)
・男	10,632人	(4人)
・女	11,661人	(13人)
・世帯数	11,865世帯	(13世帯)

※( )内は前月比

人口動態 平成28年6月末現在

・出生	22人	・転入	59人
・死亡	19人	・転出	53人

納税について

- 今月納期の市税
  - ・市道民税 2期
  - ・国民健康保険税 2期
 納期限 8月31日(水)
- 夜間納税相談窓口 8月25日(水) 20:00まで
- 休日納税相談窓口 8月28日(日) 9:00~17:00

FM 76.9MHz  
エフエムもえる

留萌市情報プラザ

朝 8:05~8:10  
夕 5:05~5:10

災害時は76.9MHz  
留萌市とエフエムもえるは  
災害協定を結んでいます

主な電話番号

■下記以外のお問い合わせ  
総務課 ☎42-1801

■市の財政、地籍調査など  
財務課 ☎42-1813

■道市民税など  
税務課  
市民税係 ☎56-5004

■固定資産税など  
その他の係 ☎42-1804

■広報、町内会、市民活動など  
政策調整課 ☎42-1809

■農業、漁業、水産加工業など  
農林水産課 ☎42-1837

■商工業、観光、港湾など  
経済港湾課 ☎42-1840

■生活保護、障がい者福祉など  
社会福祉課 ☎42-1807

■戸籍、各種証明、国保・後期、  
医療費助成など  
市民課 ☎42-1805

■道路、公園など  
都市整備課 ☎42-2010

■市営住宅、建築確認申請など  
建築住宅課 ☎42-2025

■上下水道の料金・トラブルなど  
上下水道課  
上水道係 ☎42-5151  
下水道係 ☎42-2049

■公衆衛生、市営墓地など  
環境保全課 ☎42-1806

■市内の小中学校など  
学校教育課 ☎42-3006

■児童手当、保育園など  
子育て支援課 ☎42-1808

■社会教育、スポーツなど  
生涯学習課 ☎42-0435

■健康づくり、介護保険など  
保健医療課 ☎49-6050  
介護支援課 ☎49-6070

■るもい健康の駅など  
コホートピア推進室 ☎49-6060

■広域ごみ処理、粗大ごみなど  
留萌南部衛生組合 ☎43-2555



▲留萌千望高校のグラウンドで練習に励む西田さん

陸上競技全道大会のやり投げで優勝

「インターハイでも好記録を」

#7 西田 龍さん



留萌千望高校3年生

にしだ りゅう  
西田 龍さん

留萌千望高校3年生の西田龍さんは、今年6月に室蘭市入江運動公園陸上競技場で開かれた第69回北海道高等学校陸上競技選手権大会の男子やり投げで、57メートル21の記録を出して優勝し、インターハイ(全国大会)の出場権を獲得しました。男子やり投げには、全道各地の地区予選を勝ち上がった55人が出場しました。西田さんは、予選の1投目で標準記録49メートルを上回る53メートル09の好記録を出し、決勝に進出しました。決勝では、3投目で自己ベストを1メートル51上回る自己新記録を出して初優勝を決めました。

西田さんは「全道ランキングで1位の成績だったので、そのまま調子を落とさずにいこうと考えていました。大会当日は、自分でも調子が良いと感じていて、決勝では1投目から自己ベストを超える記録を出すことができました。さらに良い記録を目指し、その後の競技に臨みました。全道優勝を目標に練習してきたので、優勝できてうれしいです」と振り返ります。スポーツの魅力について「小学生のころから野球をしてきたので、スポーツに打ち込むことは楽しいと感じます。やり投げを始めたのは高校生になってからですが、やりを投げたときに『これは記録が伸びる』と、手応えを感じられた瞬間が楽しいです」と話してくれました。

西田龍さんの活動などについては、左記へお問い合わせください。

◇ 西田龍さんの活動などについては、左記へお問い合わせください。

問 留萌千望高校  
42-2474

# FLET'S あずけ〜る PRO

会社で保存・管理している  
重要データを、  
**NTT東日本に  
預ける。**という安心。

## (オンラインストレージサービス)

◎フレッツ・あずけ〜るPROプランのご利用には月額利用料が必要です。◎フレッツ・あずけ〜るPROプランのご利用には、フレッツ光(Bフレッツは対象外)または、光コラボレーション事業者さまが提供する光アクセスサービスおよびプロバイダとの契約が必要です。◎フレッツ・あずけ〜るPROプランのご利用には、IPv6に対応した端末およびIPv6通信の設定が必要です。◎「Bフレッツ」から「フレッツ 光ネクスト」「フレッツ 光ライトプラス」「フレッツ 光ライト」のいずれかもしくは光コラボレーション事業者さまが提供する光アクセスサービスへの変更について、詳しくはお問い合わせください。◎フレッツ・あずけ〜るPROプランのご利用には、メールアドレスおよび専用ツールのインストールが必要です(対応OSは、フレッツ 光公式ホームページ[フレッツ・あずけ〜るPROプラン](<https://flets.com/azukeru/pro/offer.html>)をご確認ください)。◎他人の著作物・商標およびプライバシーなどを侵害した場合、ならびに各種法令違反に該当する行為を行った場合は、お客さまが全面的に責任を負うものとしNTT東日本は一切責任を負わないものとします。

お問い合わせ  
お申し込みは

NTT東日本・北海道 北海道北支店  
**0120-116-116** 通話料無料

営業  
時間 | 午前9時～午後5時  
年中無休(年末年始を除く)

K15-3007[1604-1610]

# 三省堂書店を応援し隊 インフォメーション

「三省堂書店を応援し隊」は、本の魅力や楽しさをひとりでも多くの方にお伝えし、地域とのつながりを大切にして、さまざまな活動に取り組んでいます。

今月の  
主な活動  
ご紹介

## おとなのためのおはなし会

- 日時 8月9日(火) 18:30～
- 場所 留萌ブックセンター

## こどもたちによる こどもたちへのおはなし会

- 日時 8月21日(日) 14:00～
- 場所 留萌ブックセンター

読み手として  
おはなし会に参加しませんか？

「こどもたちによるこどもたちへのおはなし会」では、小中学生の読み手を募集しています。

また、「こどものための親子(祖父母と孫)によるお話し会」では、親子または祖父母と孫の組み合わせの読み手を募集しています。

興味がある方は、下記へご連絡ください。



■お問い合わせは 三省堂書店を応援し隊 事務所(留萌ブックセンター) ☎43-2255